

会 議 概 要 書

審議会等の名称	平成 26 年度第 1 回磐田市民文化会館等運営委員会
担当部課名	市民部 文化振興課
会議の開催日時	平成 26 年 6 月 17 日 (火) 午後 1 時 30 分から午後 2 時 35 分
開催場所	磐田市文化振興センター3 階 第 4 会議室
出席者 (職・氏名)	○学識経験者 4 名 ○市民の代表者 2 名 ○市議会議員 2 名 ○教育長 以上 9 名
議 題	① 平成 26 年度予算概要について ② 平成 25 年度磐田文化振興会事業報告について ③ 平成 26 年度磐田文化振興会事業計画について ④ 平成 26 年度磐田市文化芸術振興計画実施計画について ⑤ その他
配付資料等の 件 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 運営委員名簿 ・ 平成 26 年度文化振興事業予算概要 ・ 平成 25 年度磐田文化振興会事業実施結果 ・ 平成 26 年度磐田文化振興会事業計画 ・ 平成 26 年度磐田市文化芸術振興計画実施計画
概 要	<p>【会議内容】</p> <p>① 平成 26 年度予算概要について ② 平成 25 年度磐田文化振興会事業報告について ③ 平成 26 年度磐田文化振興会事業計画について ④ 平成 26 年度磐田市文化芸術振興計画実施計画について</p> <p>資料に基づき説明 (主な質疑応答)</p> <p>委員：「オレンジレンジ」と「平原綾香」の公演料の違いは何か。 事務局：振興会自主事業と、イベンターとの共催事業の違い。 委員：施設整備計画について。 事務局：市内の文化施設について今後あり方検討委員会で議論。 施設維持管理面では安全安心のために優先度を決め修繕する。 委員：香りの博物館、新造形創造館の良いところは何か。 事務局：香りの博物館は登録博物館として全国で 2 館。年 4 回の企画展を開催。年間 2 万人の集客をめざしている。特徴は専門の学芸員が展示などの事業展開をしていること。 新造形創造館はガラスと金属のもの造りと体験施設。新聞に取り上げられるイベントを開催し、もの造りの発信をしている。特徴は専門の作家がいて講座の指導や制作を行っていること。</p>
備 考	